

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年7月11日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【コンクリートポンプ車のアウトリガー駆動用シリンダーロッドの変形について】 コンクリートポンプ車の月例点検時、敷鉄板にアウトリガー先端が接触していることに気付かないまま操作を継続したことによって、アウトリガー駆動用シリンダーロッドを変形させた。 本事象に伴う油漏れの発生はなし。 今後、当該ポンプ車のアウトリガー駆動用シリンダーロッドの修理を行う。 なお、コンクリートポンプ車は、使用済燃料プールの非常用注水設備の代替手段として1台以上確保することとなっているが、当該ポンプ車の他に2台を管理しており、それぞれ健全であることを確認済み。	G II	7月8日
2	【雑固体廃棄物焼却建屋の屋上床面防水シートへの雨水侵入について】 雑固体廃棄物焼却建屋の屋上床面防水シートに雨水の侵入を確認。 当該シートの破れ等は確認できず、侵入箇所も特定できなかった。 今後、点検修理予定。	G III	7月3日
3	【3号機建屋滞留水水位計(3-T1(A))制御用の空気供給流量調節計のホースからの空気漏れについて】 3号機建屋滞留水水位計(3-T1(A))制御用の空気供給流量調節計のホースからの空気漏れを確認。 当該部分を新規に取替え、空気漏れがないことを確認。	G III	7月6日
4	【3号機建屋滞留水水位計(3-W1(A))制御用の空気供給流量調節計のホースからの空気漏れについて】 3号機建屋滞留水水位計(3-W1(A))制御用の空気供給流量調節計のホースからの空気漏れを確認。 当該部分を新規に取替え、空気漏れがないことを確認。	G III	7月6日
5	【6号機原子炉・タービン補機冷却系薬注タンク 冷却水入口弁のシート漏えいについて】 6号機原子炉・タービン補機冷却系薬注タンクの上部フランジより、約5秒に1滴程度の漏えいを確認。 原因は、当該タンク冷却水入口弁がシート漏えいしたことにより水位が上昇したと推定。 今後、当該冷却水入口弁の点検修理予定。	G III	7月8日
6	【地下水ドレン中継タンク(C)水位計の監視不能について】 地下水ドレン中継タンク(C)水位計の監視不能を確認。 監視不能により、当該中継タンク移送ポンプ(C)を手動停止。 その後、当該水位計を予備品と交換し復旧を完了。	G III	7月8日
7	【既設多核種除去設備(A)共沈タンク(A) PH計サンプルループ流量計の不良について】 既設多核種除去設備(A)共沈タンク(A)サンプルポンプ運転中に、PH計サンプルループ流量計の指示値が0リットル／分となり、流量計による監視ができなくなったことを確認。 今後、流量計および検出配管の点検を予定。	G III	7月9日
8	【3号機原子炉建屋1階北東(A)エリアの漏えい警報発生について】 3号機原子炉建屋1階北東(A)エリアの漏えい警報発生を確認。 現場確認の結果、実際の漏えいおよび結露水は確認されなかった。 今後、点検修理予定。	G III	7月9日